故障かな？と思われたら　ご相談いただく前に下記の点検・処置を行ってください。

状　態	点　検	処　置
アナログ機器（電話機など）が使用できない	切換スイッチの位置が間違っていませんか？	裏面「接続のしかた」を確認し、切換スイッチを正しく切り換えてください。
	ADSL契約の場合、通信機器（スプリッタやモデムなど）は本体（またはコンセント）のモジュラジャックと正しく接続されていますか？	裏面「接続のしかた」を確認し、機器を正しく接続してください。
	「LINE」表示のあるTEL用コンセントに接続していませんか？	「LINE」表示のないTEL用コンセントに接続してください。
インターネットに接続できない	本体の電源LEDは「緑」色に点灯していますか？	点灯していない場合、スイッチングHUB電源スイッチが「入」になっていることを確認してください。「入」の状態でも点灯しない場合は、施工店にご連絡ください。
	パソコンの電源を入れた状態で、LED表示が点灯(点滅)していますか？（該当するパソコン以外の機器をLAN用コンセントからはずしてください）	点灯(点滅)している場合、パソコンまでの接続は正常です。点灯（点滅）していない場合は、パソコンを接続しているLAN用コードが正しく接続されていることをご確認ください。
	モデムなどは正しく接続されていますか？	裏面「接続のしかた」を確認し、機器を正しく接続してください。
	ルータを使用されていない環境で、接続に時間がかかっていますか？	本体の電源を再投入してください。（一部のプロバイダ側の仕様で、ルータをご使用になっていない場合に、接続に時間がかかる場合があります。本体の電源を再投入することですぐに接続可能となります。）
通信速度が遅い	パソコンとLAN用コンセントとを接続しているコードの種類が間違っていませんか？	LAN用コード（CAT5E以上）をご使用ください。ISDN用コードはご使用できません。
	ADSLの場合、切換スイッチの位置が間違っていませんか？ また、通信機器（スプリッタやモデムなど）が正しく接続されていますか？	裏面「接続のしかた」を確認し、切換スイッチを正しく切り換えてください。また、機器を正しく接続してください。

注
1. 接続できるアナログ機器の合計台数は、ご契約されている通信事業者により異なります。通信事業者にご確認ください。
2. アナログ機器は、1回線で2台以上同時に使用することはできません。
   1台の電話が通話中に同じ回線で他の電話の受話器を取ると、通話が聞こえなくなったり両方で通話が聞こえたりします。
3. 映像配信などでIPマルチキャスト通信をご利用になる場合に、10Mの機器を接続しているスイッチングHUBをコンセントに接続されている場合は、各機器の仕様により正常にご利用になれない場合があります。

●ループバックコネクタを使って、まとめてねっとの配線確認ができます。

1 スイッチングHUB電源スイッチを「入」にした状態で接続されている全ての機器をはずします。
2 ループバックコネクタをいずれかのコンセントのLAN用モジュラジャックに差し込みます。
3 差し込まれたLAN用モジュラジャックのスイッチングHUB動作LED（本体）の点灯を確かめます。

点灯する場合 ・・・ まとめてねっとの配線は正常です。→コンセントのLAN用モジュラジャックからパソコンまでの配線や機器の設定を点検ください。

点灯しない場合 ・・施工店にご連絡ください。

ループバックコネクタ〔付属〕

※出荷時、本体内に付属しています。

アフターサービス

この製品と通信機器のケーブル接続のしかたについて、ご不明な点はお客様ご相談窓口へお申し付けください。なお、パソコンなどの通信設定のしかたについては、通信機器メーカー（またはご契約の通信事業者）にお問い合わせください。

パナソニック電工お客様ご相談窓口のご案内

修理・部品などのご相談は

修理ご相談センター

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-081-365（ハイ 365日）
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。365日／受付9時～20時

ただし、携帯電話・ＰＨＳ等は下記の電話番号へおかけください。

大阪 ☎06-6906-1090　〒571-8686　大阪府門真市門真1048　パナソニック電工テクノサービス（株）
札幌 ☎011-261-6401（転）　名古屋 ☎052-551-7900（転）
東京 ☎03-5392-7190（転）　福岡 ☎092-622-0531（転）

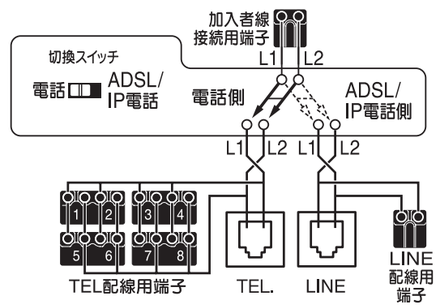
使いかた・お買い物などのご相談

パナソニック　お客様ご相談センター　365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）　FAX フリーダイヤル 0120-878-236
■携帯電話・PHSでのご利用は…06-6907-1187

ご注意　・㊫印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。
・所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

■電話端子と切換スイッチの内部接続図



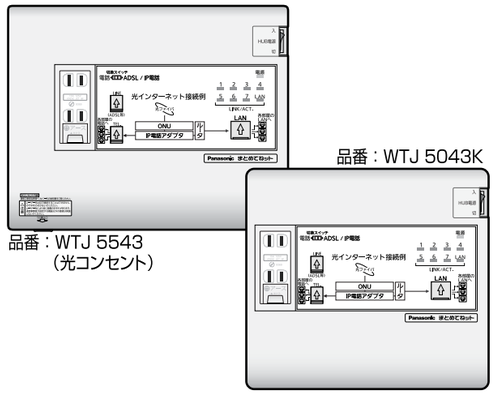
ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱い

パナソニック電工株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバーディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

パナソニック電工株式会社　配線器具事業部
〒514-8555 三重県津市藤方1668

© Panasonic Electric Works Co.,Ltd. 2009

8A3 765 0000 1
KS0709-0IV



品番：WTJ 5543
（光コンセント）

品番：WTJ 5043K

Panasonic

取扱説明書

宅内LANパネル
まとめてねっと

品番 **WTJ 5043K**
WTJ 5543（光コンセント）

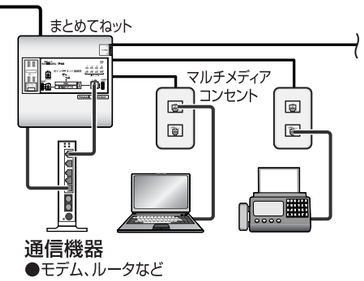
■このたびは、パナソニック製品をご採用いただきまして、まことにありがとうございます。
■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

まとめてねっとの特長

1 FTTH（光ファイバ）、CATV、ADSLなど各種インターネット接続サービスやIP電話サービス（光電話など）に対応
●モデム、ルータなどのご契約に応じた通信機器を接続することで、各種サービスが利用できます。

2 宅内の各お部屋から電話とインターネット接続
●まとめてねっとは各お部屋のマルチメディアコンセント（最大7カ所）と配線されていますので、各お部屋から電話、インターネット接続、機器間のネットワーク接続ができます。

インターネット（別途ご契約）
●FTTH
●CATV
●ADSLなど



3 スイッチングHUB（10M/100M）を内蔵
※ルータ機能はありません。

「まとめてねっと」に対し、パソコンからの設定はありません。
スイッチの切り換えと通信機器を正しく接続いただくだけで準備完了です。

● この製品の故障・不具合・誤動作により、通信できずに生じた損害などの純粋経済損害に対しましては、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
● この製品に使用しているスイッチングHUBは、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信器に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

ご使用いただく前に　必ずお読みください

電話やインターネット接続をご利用いただくには、お客様と通信事業者（プロバイダなど）の間で各種回線のご契約が必要です。この製品のご使用にあたり、ご契約状況、周辺装置などの準備が整っていることをご確認ください。

電話・インターネットのご利用にあたって

□電話回線やプロバイダと通信契約はお済みですか？
はい／いいえ → ご契約ください。

↓

□この製品への契約回線の引き込み工事は完了していますか？
はい／いいえ → ご契約された通信業者に引き込み工事をご依頼ください。

↓

□モデムやルータなどの通信に必要な機器の準備はお済みですか？
はい／いいえ → ご契約の内容に必要な通信機器をご準備ください。
注 通信機器と接続するケーブルは、この製品には付属していません。

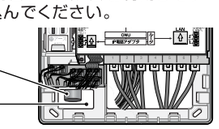
↓

この製品の設置場所を確かめ、通信機器を接続する → 裏面へ

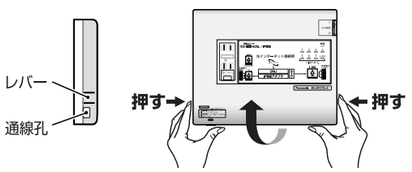
FTTH(光ファイバ)・CATV通信をご利用いただく場合

通信事業者様へ

●光ファイバケーブル・同軸ケーブルは、通信機器が設置される「まとめてねっと」本体、または「LINE」シールが貼られたコンセントの近くから引き込んでください。
●本体裏に配管がある場合、その配管を利用してケーブル取り出し口から引き込んでください。

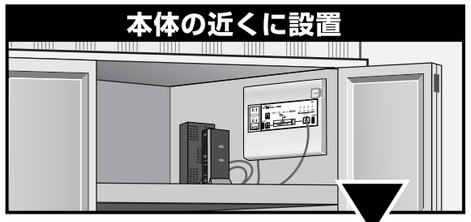


●WTJ5543（光コンセント）の光ファイバケーブル接続は、内部に添付している説明書に従ってください。



カバーは両側面のレバーを押しながら手前に持ち上げてはずしてください。

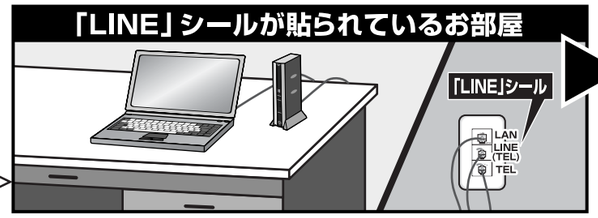
接続のしかた



モデム、ルータなどの通信機器を設置して接続する

●本体の近くに通信機器を設置してください。

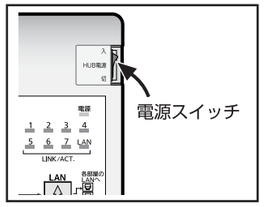
宅内に「LINE」シールが貼られたコンセントがある場合、そのお部屋に通信機器を設置することもできます。



本体に通信機器を接続する ※接続方法はWTJ5543も同様です。

★★★接続に必要なコードは付属しておりません。お客様で通信機器に応じて市販のコードをご用意ください。★★★
LAN用コード：CAT5E以上のストレートコードまたはクロスコード　**電話用コード**：テレホンモジュラコード（6極2心）

1 本体の電源を切る
（スイッチングHUB用電源）

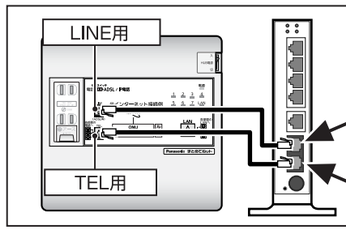


2 スイッチを切り換える

一般の電話（加入者電話）のみをお使いになる場合	ADSLやIP電話・光電話をお使いになる場合
切換スイッチ 電話 ADSL/IP電話 ←	切換スイッチ 電話 ADSL/IP電話 →
加入者線 LINE TEL 各お部屋のTEL用コンセントへ	加入者線 LINE TEL 各お部屋のTEL用コンセントへ

4 電話を使うための接続をする
（ADSL・IP電話・光電話を使用しない場合は不要です。）

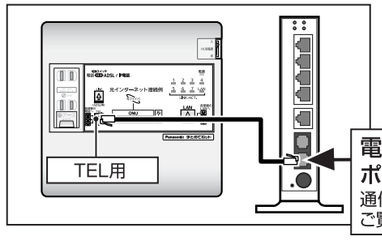
●ADSL・IP電話を使用する場合



壁のTEL用コンセントと接続するポート
通信機器の取扱説明書をご覧ください。

電話機を接続するポート
通信機器の取扱説明書をご覧ください。

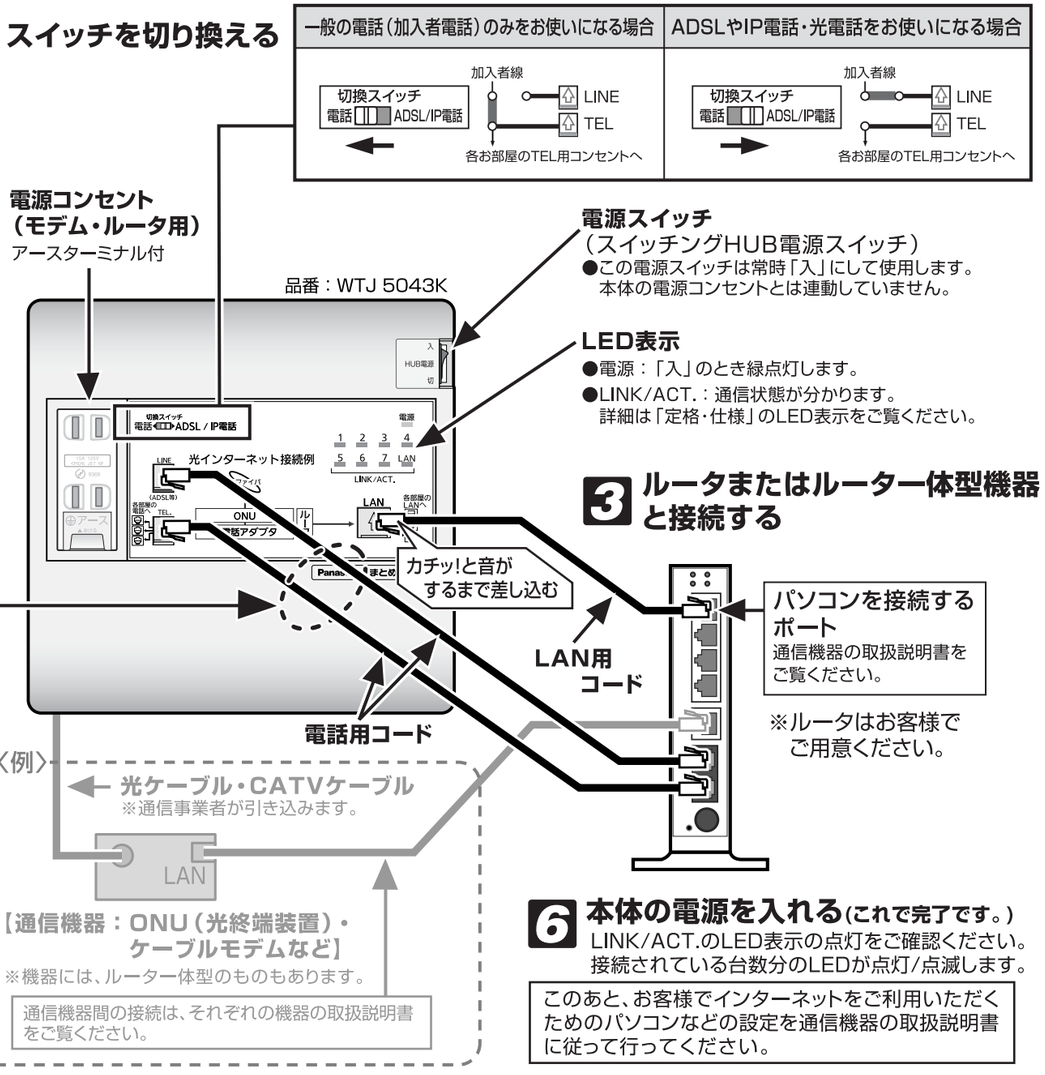
●光電話を使用する場合
※アナログ電話回線を必要としないIP電話



電話機を接続するポート
通信機器の取扱説明書をご覧ください。

5 お部屋のコンセントに電話機やパソコン・TVを接続する
（マルチメディア）

●パソコンなどを接続するLAN用コードはCAT5E以上のコードをご使用ください。

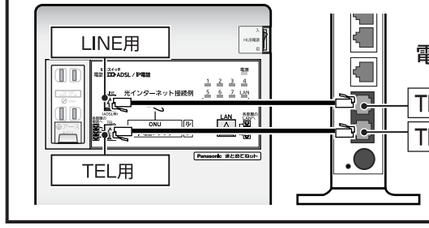


6 本体の電源を入れる（これで完了です。）
LINK/ACT.のLED表示の点灯をご確認ください。
接続されている台数分のLEDが点灯/点滅します。

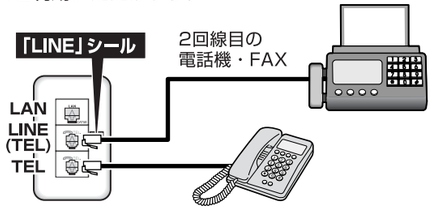
このあと、お客様でインターネットをご利用いただくためのパソコンなどの設定を通信機器の取扱説明書に従って行ってください。

光電話などで2回線ご利用になる場合

●2回線目は、宅内のTEL用コンセントに「LINE」シールが貼られている所からのみ、ご利用いただけます。



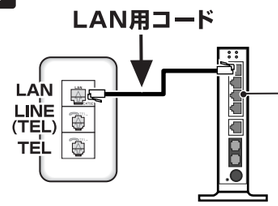
電話機を接続するポート
TEL2用ポート（2回線目に使用）
TEL1用ポート（主回線に使用）



お部屋のコンセントに通信機器を接続する
（マルチメディア）

1 2 左記参照

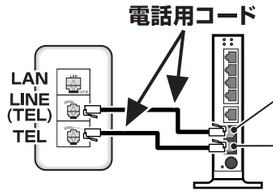
3 ルータまたはルータ内蔵機器と接続する



パソコンを接続するポート
通信機器の説明書をご覧ください。

4 電話を使うための接続をする

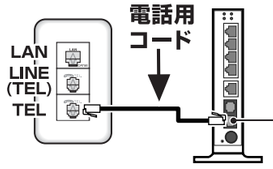
●ADSL・IP電話を使用する場合



壁のTEL用コンセントと接続するポート
通信機器の説明書をご覧ください。

電話機を接続するポート
通信機器の説明書をご覧ください。

●光電話を使用する場合
※アナログ電話回線を必要としないIP電話



電話機を接続するポート
通信機器の説明書をご覧ください。

5 6 左記参照

定 格・仕 様

カスケード接続	全8ポートともオートMDI/MDI-X機能により、接続相手にあわせて送信と受信のペアを入れ換える為、ストレートコード/クロスコードの両方が使用可能	
スイッチング仕様	スイッチング方式：ストア・アンド・フォワード パケット転送能力：ノンブロッキング 148,800pps/ポート（100Mb/s） 14,880pps/ポート（10Mb/s） MACアドレステーブル：1024 バッファ：96Kバイト（各ポートに動的割り当て） エージング機能　：タイマー　約5分 フロー制御　：半二重時　バックプレッシャー 全二重時　802.3 x	
伝送方式	IEEE802.3　10BASE-T、　IEEE802.3u　100BASE-TX	
適合規制	VCCI　クラスB	
電源	AC　100 V　50 Hz/60 Hz	
定格消費電力	最大3 W	
外形寸法	WTJ5043K	縦215 mm × 横210 mm × 深さ40 mm
	WTJ5543	縦215 mm × 横250 mm × 深さ40 mm
使用温度範囲	0 ℃～40 ℃	

LAN用モジュラジャック		10BASE-T/100BASE-TX ×8ポート （自動認識）（RJ45モジュラジャック） （全/半二重・オートネゴシエーション）
LAN・配線最遠長		まとめてねっと～コンセント間 ：LANケーブル（CAT5E以上）90 m LANコンセント～接続機器（パソコン、ルータなど）間 ：LAN用モジュラコード10 m
LED表示（緑色）	電源	電源「入」時：点灯　電源「切」時：消灯
	LINK/ACT.	LEDの点灯 / 点滅でリンク / 送受信の状態を表示 点灯：端末との接続（リンク）が正常 点滅：データ送受信中 ※通信速度により点滅速度が異なります。 速点滅：100M通信時　遅点滅：10M通信時